

実践経営塾

えんじんきみょう
縁尋機妙



従心会倶楽部
JUSHINKAI CLUB

シニアの知恵・経験・人脈を活かし、
社会に貢献します

01

実践経営塾の理念

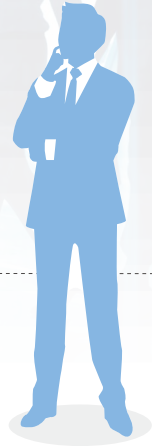
企業の社会における存在価値(企業品質)の継続的向上に
老舗企業の智慧を活かした風土づくりと、

『自ら考えて行動する人財』

を育成することで、「良い会社」を実現することに寄与する

「自ら考えて
行動する人財」とは

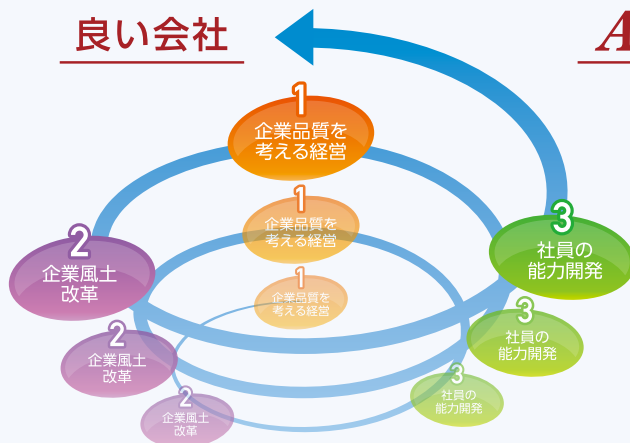
個人のもつ潜在的な実践力を引き出し、
組織共通の価値観をもって、
変化を先取りして「考働する人財」



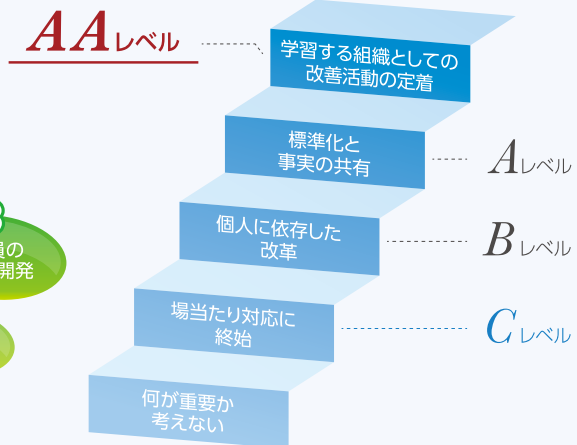
実践経営塾が提供する存在価値向上イメージ

企業の永続的な存在及び発展が出来る「組織風土づくり」と、その核となる「人財の育成」・「独自能力の
開発」を支援します。

■ 企業品質の継続的向上



■ より高い企業品質の実現



TIPS



【表紙の言葉】 縁尋機妙・多逢聖因(えんじんきみょう・たほうしょういん)とは?

一つの良い出会いがさらに良い出会いを生む。縁を尋ねて発展してゆく様は誠に妙(たえ)なるものがある。又、良い人に交わっていると気づかぬうちに良い結果に恵まれる。人間は良い機会、良い場所、良い書物、良い人に会うことにより人生が変わる。縁の大切さ、交友関係の大切さが人生のすべてです。自分はそのご縁に相応しい人間であるか常に自問自答し努力する必要があります。

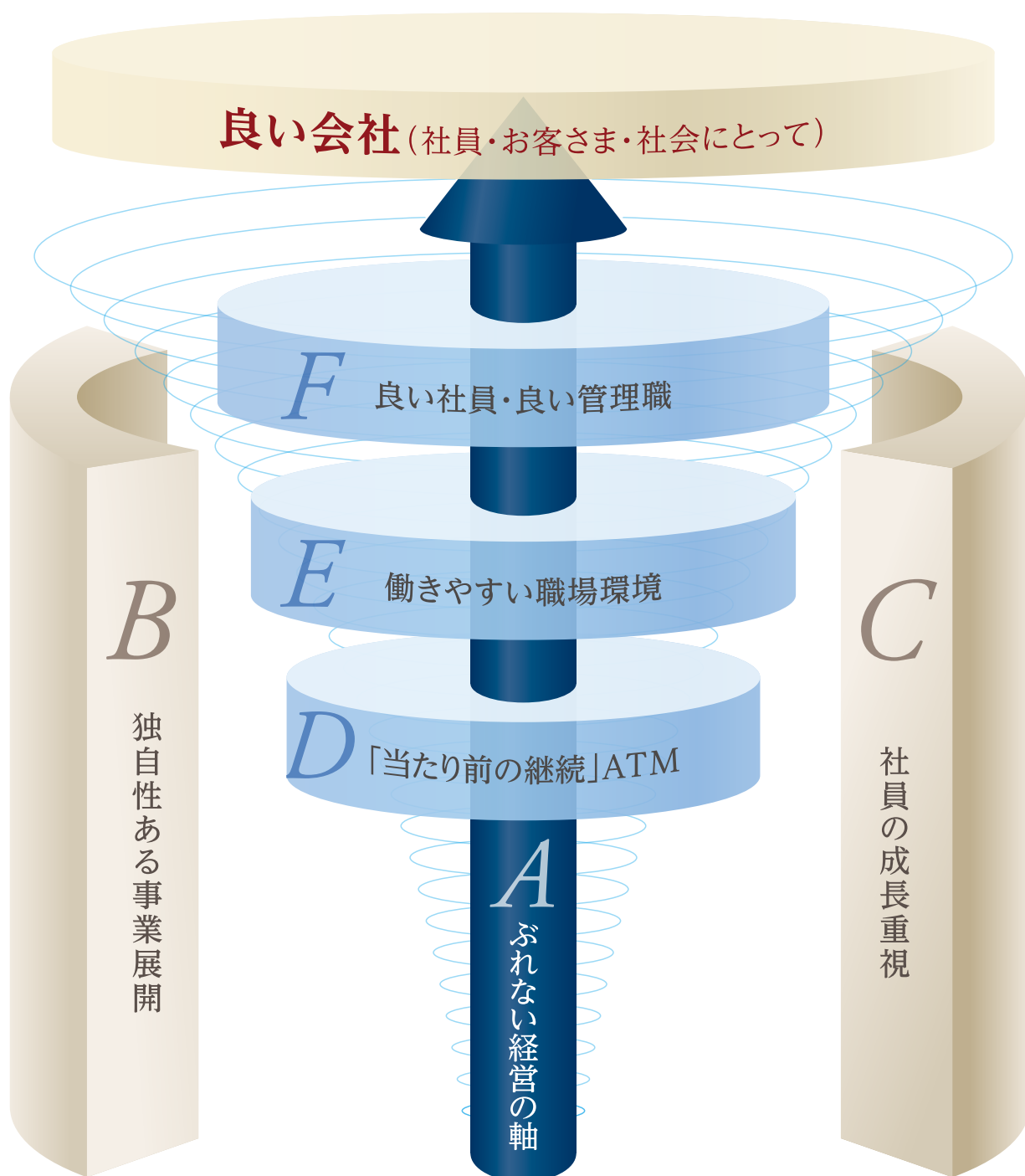
安岡正篤師(陽明学者・思想家、昭和歴代首相の指南役を務めた財界人から師と仰がれた)が紹介した言葉。(宝苑珠林より)

02

実践経営塾の「企業品質向上」とは

◆ 企業品質向上の基本構造 A to G

「企業品質」向上のエネルギー = 考え方 × 情熱 × スキル × 行動の量・質



03

実践経営塾が提供するメリット

point
1

計画達成するための考え方が身につきます

自社の良さを改めて見直し、活かします

point
2

組織共通価値観づくりとその浸透が促進できます

ATM活動*が定着し、よい職場環境が作れます

point
3

社員個々人の能力向上ができます

ビジネス基礎力の体得や、職能別・階層別能力開発をする教育体系ができます

*「当たり前のことの継続」ATM

A 明るく

T 楽しく

M 前向きに



“組織風土”「クレドづくりとその浸透」

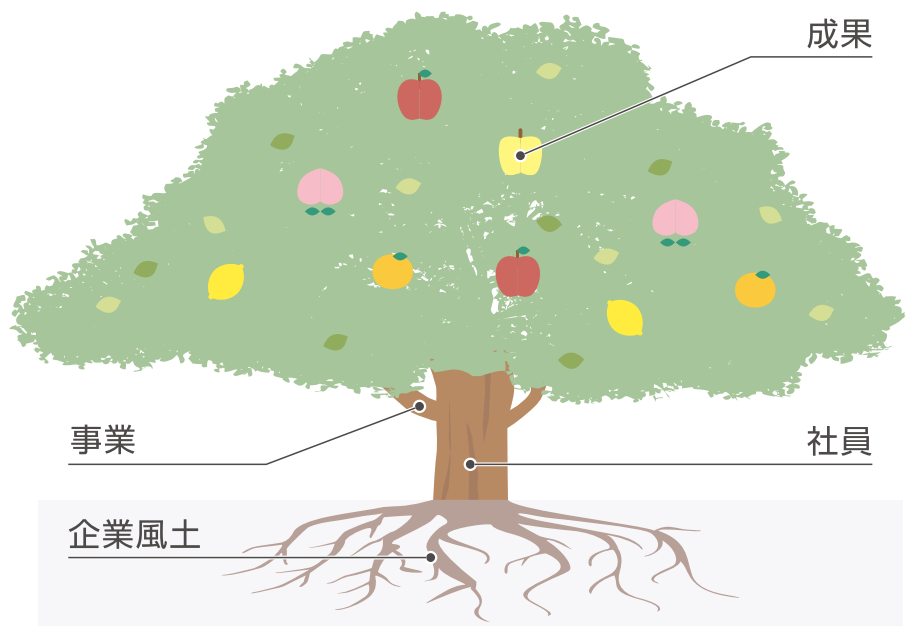
良い会社

||

実り多き樹

社員一人ひとりには「良い会社」を作るためのDNA(考え方、能力)を持っています。そのDNAを育む土壌づくりこそが「良い会社」実現への重要な要因です。

※クレド: ラテン語で「志」「信条」「約束」を意味する言葉



04

実践経営塾の活動内容

◆ ご相談から、実施・成果獲得までの流れ



※ご希望に合わせてお見積りいたします(人材開発支援助成金の活用もお手伝いいたします。)

◆ 活動内容

- 自社の強みをあらためて棚卸する。
- 有望な新しい分野で何ができるのかを洗い出す。
- 成功可能性の高い分野を選定し、仕組みづくりに挑戦する。
- 既存・新規事業プロジェクトを複数並行して 走らせる。
- 既存事業の売上・利益を増大させるプランを策定・実行する。
- 進捗管理としてPDCAサイクルを回す。
- 組織活性化につながる人財配置する。
- 研修体系をつくる。





塾長よりひとこと



略歴

日本経営品質賞 第1号審査員
元 経営品質アセッサーフォーラム (JQAA) 理事長
元ソニー(株) 総合企画部門部長
現雨宮オフィス代表 経営品質・CSコンサルタント
従心会倶楽部「実践経営塾」塾長

主な著作

『「企業品質」今、実践のとき!』 2016年10月18日 従心会倶楽部

「人」が企業を動かす 塾長 雨宮 為男

よく企業は環境適応業といわれます。環境変化に適応するのは、組織そのものではありません。
“人”です。人の変化を促すには外部からの刺激が不可欠です。そのお手伝いをするのが我々講師陣です。我々は様々な現場での豊富な経験と知識で問題解決に取り組んでまいりました。
あらゆる業務の悩みにも情熱を持って取り組んでまいります。
皆様の求める良い会社作りにお役に立てると考えております。

講師プロフィール

■ 卯木 信三(うのき しんぞう)

ソニー株式会社にて国内・海外の営業企画業務及びグローバル・オーディットを経験。
ソニーを退社後、(株)東和エンジニアリング等を経て、レピューションマネジメント研究所を設立、代表を務める。

■ 金谷 貴生(かねたに たかお)

ソニー株式会社にて、業務改善活動に従事、全社的なマネジメント品質活動の推進役を担当。
退職後、株式会社ケーティーシーにて、業務改善・人事育成コンサルタント・6次産業化プランナーとして活動中。

■ 吉川 博章(きっかわ ひろあき)

ソニー株式会社にて、シックスシグマ・マスターブラックベルトトレーナーとして社内改革の実践担当。退職後kh研究所を設立、代表を務める。日米コンピュータ・通信業界団体の研修部門認定トレーナーとして、また経営品質協議会セルフアセッサーとして組織改革・人材育成コンサルタントとして活動。

■ 神宮寺 能美(じんぐうじ よしみ)

大手教育団体から独立。ネットワーク化を志し、企業・団体に向け、各分野の専門家・コンサルタントと協力・提携し、職場診断、研修開発/企画提案、指導実施を幅広く手がけている。現場重視と個人の尊重を基調に診断・指導・定着を推進、自ら一般管理者・営業管理者・営業マン向研修を担当。

■ 伊藤 安芳(いとう やすよし)

ソニー株式会社にて、海外事業所勤務11年を含め半導体関連品質保証業務を担当。ソニーシックスシグマ社内講師・社内コンサルタントを担当。得意分野は品質管理・品質保証(品質管理検定1級)、研修講師(CompTIA CTT+)、ファシリテーション。

TIPS



【従心会倶楽部命名の由来】

論語には、子曰、吾十有五而志于学、三十而立、四十而不惑、五十而知天命、六十而耳順、七十而从心所欲、不踰矩「七十にして心の欲する所に従えども、矩(のり)を踰(こ)えず」とあります。その意は、70歳になると心の思うままに行動しても、人としての道理を外れることは無くなったということですが、それが目指すべき「シニアの理想の姿」かもしれないと認識し命名しました。

お問い合わせ

株式会社 従心会倶楽部

実践経営塾 塾長 雨宮為男 / 事務局長 津久井均

<http://www.jushinkai.com/>

TEL: 03-6402-8138

FAX: 03-6402-8139

MAIL: h.tsukui@jushinkai.com